

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-535353 (P2004-535353A)

【公表日】平成 16 年 11 月 25 日 (2004.11.25)

【年通号数】公開・登録公報 2004-046

【出願番号】特願 2003-513917 (P2003-513917)

【国際特許分類第 7 版】

C 0 3 C 25/10

C 0 3 C 25/24

G 0 2 B 6/44

【F I】

C 0 3 C 25/02 A

G 0 2 B 6/44 3 0 1 A

G 0 2 B 6/44 3 3 1

C 0 3 C 25/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 10 日 (2005.5.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくともコアを含むファイバと、

前記ファイバを実質的に包み込んでおり UV スペクトルの範囲内で光を吸収する第 1 の光重合開始剤を含む第 1 の重合可能な組成物の硬化物である 1 次のコーティングと、

前記ファイバの前記 1 次のコーティングを実質的に包み込んでおり UV スペクトルの範囲内で光を吸収する第 2 の光重合開始剤を含む第 2 の重合可能な組成物の硬化物である 2 次のコーティングと、を含み、

前記第 2 の光重合開始剤に対する平均積分強度が略 3 6 0 乃至 4 2 0 n m の間の UV スペクトルの範囲の少なくとも 1 部において前記第 1 の光重合開始剤に対する平均積分強度の 9 5 % 以下である、ことを特徴とする光ファイバ。

【請求項 2】

前記第 2 の光重合開始剤に対する平均積分強度が前記第 1 の光重合開始剤に対する平均積分強度の 8 5 % 以下である、ことを特徴とする請求項 1 記載の光ファイバ。

【請求項 3】

前記第 1 の光重合開始剤はビスアシルフォスフィン酸化物を含むことを特徴とする請求項 2 記載の光ファイバ。

【請求項 4】

前記第 2 の光重合開始剤は略 3 6 0 乃至略 4 1 0 n m の範囲において略 0 . 0 0 1 / μ m よりも大なる平均積分強度を有することを特徴とする請求項 2 記載の光ファイバ。

【請求項 5】

前記第 2 の光重合開始剤がモノアシルフォスフィン酸化物を含むことを特徴とする請求項 4 記載の光ファイバ。